

成果指標の設定について

2006年12月19日

本日は、重点目標に対する成果指標の確認及び上位指標の検討を行ってみます。

1

●市部会からの質問の回答を検討する

2

●重点目標に対する成果指標を確認・整理する

3

●さらに上位目標の指標について検討してみる

5つの重点目標

5つの重点目標

【重点課題①】
安全・安心な食品供給基
地の整備

①食品・産品の高付加価値化とバリューチェーンの地域統合

・現在、食産業のビジネスプロセスが分断され、個別業者レベルで主に市外に対してビジネス展開している。これに対して、対外的には付加価値の高い差別化された商品の開発を推進し、地域における生産・流通・販売の一連のビジネスプロセスを最適化・効率化する。

【重点課題②】
新しい観光業の創出

②地域の魅力再発見と強みと結びついたテーマ性を重視した観光コンテンツの発進

・宇都宮市における地域観光資源は、市民ですら十分に把握していない現状である。市民の手で観光資源の魅力を再発見・再発掘し、それらの中の強みの部分を生かしたテーマ性を重視した観光コンテンツを作成し、外部発進する。

【重点課題③】
起業家精神が欠如してい
る現状を打破し、ベンチャー
企業の育成を図る

③内発型の新産業創出を目指して市民に対して意識面の啓発、環境整備、実業化支援といった入り口から出口までのフルパッケージによる起業支援を行う

・宇都宮市では、従来から起業支援は行われてきたが、ターゲットや支援内容が限定的であるという問題点がみられた。このため、今後は意識啓発から実業化支援までのそれぞれの起業家の進展段階に応じた支援が求められ、フルパッケージによる起業支援が求められる。

【重点課題④】
若年労働力不足時代への
対応

④若年者の意識啓発・職業能力向上と女性の労働市場進出の促進により労働力の維持確保を図る

・解説若年労働力が総量として減少していく中で、若年者のフリーター・ニート化が進み、益々生産性の高い労働力が不足すると考えられる。このため、若年者の意識向上・能力向上が求められる。また、若年者だけでなく、女性の労働市場への進出も求められる。

【重点課題⑤】
中心市街地空洞化への対
応

⑤魅力ある拠点づくりとアクセス改善

・中心市街地への人の流れが無くなって久しいが、郊外へ流出した人・消費の流れを再度中心市街地に取り戻し、まちの活性化につなげるために、魅力ある拠点づくりと、拠点へのアクセス改善に取り組む

前回のまとめ

成果指標案

【重点課題①】安全・安心な食品供給基地の整備

- ◇新みやげ品の(発掘)掘り起こし(みやげ品)登録制度)
- ◇新名物品の開拓
- ◇宇都宮発の新製品の製造度(オリジナル)
- ◇オリジナル商品の開発(デビュー)
- ◇差別化商品の開発数
- ◇食品産品の他の土地からは考えられないとびきりのヒット商品の開発
- ◇高付加価値の商品が適正なルートで流通、販売されているか
- ◇宇都宮市産農産物利用度
- ◇栃木県産農産物利用度
- ◇国内産農産物利用度
- ◇海外農産物利用度
- ◇生産面 安全安心な食品が生産されているか(トレーサビリティの徹底)
- 1.生産、流通、販売のビジネスプロセスが効率的に行なわれているか
- ◇安全安心な食品の流通ルートが確保されているか
- ◇安全安心な食品の販売方法が確立されているか(確認情報)
- ◇契約農家数(レストラン、スーパー等との)品目別栽培面積
- ◇宇都宮産農産物利用店数

【重点課題②】新しい観光業の創出

- ◇農業体験農家数 グリーンツーリズム
- ◇うつのみや城の来場者数
- ◇市民の利用リピート率
- ◇まず宇都宮の小学校、中学校において課外に観光散策を実行させ魅力を情報化させ広める
- ◇大谷への出店数
- ◇観光業者から利用度を調査(リピート率含)
- ◇マスメディアへの露出度
- ◇観光客満足度
- ◇宇都宮魅力度調査
- ◇市内の観光資源が有効に活用されているか(再発見・発掘)
- ◇観光資源が市民に認知されているか
- ◇観光資源を生かした産業が形成されているか(産業振興につながっているか)
- ◇産業振興と観光がつながって安全安心な食品基地になっているか
- ◇市内の観光資源を広くPRし、多くの誘客を行なっているか(観光客数)

前回のまとめ

成果指標案

【重点課題③】起業家精神が欠如している現状を打破し、ベンチャー企業の育成を図る

- ◇地域の匠の発掘
- ◇空き店舗の利用者数
- ◇女性起業家の実態
- ◇上場社数
- ◇直接金融の増額
- ◇開業率
- ◇空き店舗増減
- ◇廃業率
- ◇支援相談数
- ◇起業、支援をうけて業を起こした起業家がどのくらいいるか
- ◇新たに産業として成り立っている企業がどのくらいあるか(新規参入)
- ◇コンテスト開催数
- ◇コンテストの開催回数、参加者
- ◇コンサル数
- ◇支援資金額

【重点課題④】若年労働力不足時代への対応

- ◇正確な外人労働者の実態とその支援策
- ◇外国人労働者の数を調査
- ◇ニート数把握
- ◇ニート数を調査(交番に依頼)
- ◇若年者の就業率
- ◇働き甲斐、生き甲斐を持つ若者の割合
- ◇若年層の将来への期待度(自分自身)
- ◇能力検定などの合格者数
- ◇子供のいる女性の労働力を確保する為、定年になった人でまだ働きたい人たちで結成する保育園の設立(現在保育園の不足)
- ◇子育て支援等企業数
- ◇女性(主婦)雇用率
- ◇働きたい女性の数をつかむ(ハローワーク、人材派遣業等で)
- ◇女性の就労者数(年代別)
- ◇仕事希望者のデータバンク
- ◇就労希望者数
- ◇子育て主婦のパート等、仕事の希望
- ◇キャリア教育の回数、参加数

前回のまとめ

成果指標案

【重点課題⑤】中心市街地空洞化への対応

- ◇空き店舗利用希望者数
- ◇空き店舗にボランティア団体によるお休み処を設置する
- ◇公共交通の増便数
- ◇渋滞時間
- ◇中心部滞在者 各曜日毎の平均年齢
- ◇店舗所有者の街づくりの話し合い(主体性)
- ◇中心商店街への通行量の変化
- ◇駐車場台数
- ◇中心市街地にできるためのルート確保がされているか(シャトルバス等の活用)
- ◇中心部におけるイベントと直売品の充実を計る。PRも行なう(定期的に行なう)
- ◇郊外の大型店に集まる世代以外の世代を対象とした専門店(専門分野)の確立
- ◇イベント別に人出を調査
- ◇駐車場の効率的な利用法がされているか(共通利用券)
- ◇中心市街地への客の数の調査
- ◇「こうあったらよい」というニーズ意向調査(五感に訴える内容)食、聞、体験、見る
- ◇市街地で何かやりたいことがあるか(起業)の意向調査
- ◇中心市街地に魅力を感じる人の割合
- ◇中心市街地での消費額・割合
- ◇朝市希望者数の把握

産業振興分野でもっとも基本的な指標は？ 何を具体的に実現したいか

目指す姿	指標（本日のディスカッション）	施策の方向
地域産業の創造性を高める		<ul style="list-style-type: none">・産業間連携・産学官連携の推進・新規開業・新事業創出の促進・就業・雇用環境を充実する・地産地消の推進・市場機能の充実
商業・サービス業振興		<ul style="list-style-type: none">・中心商店街の魅力向上・商店街の機能強化・安定した経営基盤の確立
工業の集積・高度化		<ul style="list-style-type: none">・地域特性を生かした工業集積の促進・中小企業の経営・技術革新の促進
農林業の振興		<ul style="list-style-type: none">・安定した水田農業基盤の確立・農産物の産地間競争力の向上・農村地域の活性化・環境と調和した農林業の推進
観光業の振興		<ul style="list-style-type: none">・おもてなし意識の向上・観光イメージの向上